

平成31年 3月31日
宗教法人 湊神社

東日本大震災による再建復旧事業進捗状況について(その2)

平素より当社の再建復旧事業にご理解ご支援を頂き厚く御礼申し上げます。平成30年度における本事業における復旧事業進捗につきまして、以下の通りご報告申し上げます。

記

1、報告の内容 神輿殿

被災後、全国の皆様方より御奉納された御神輿等は民間事業者のご厚意により倉庫保管としてまいりましたが、倉庫の使用期限が近いこと、また当地閉上では平成29年後期から災害復興公営住宅の完成と共に多くの氏子の皆様方が生活を始めました。その節目の年となる平成30年例祭は新境地、復旧の進む閉上の新たな町の中で執り行おうと言う機運が高まるのは自然の流れであります。そのため早急に事業を遂行する必要がありました。

本事業では材料の一部に伊勢の神宮より譲り渡しを受けました式年遷宮で生じた古材を利用しております。

2、期間 平成30年8月より平成30年10月

3、事業費用 金7,172,554円

本件につきましては指定寄附制度の対象外のため全額自己資金により行っております。

4、請負事業者 有限会社高橋材木店、小林電気工事店、イトウデンキ

以上

被災前および被災時の状況

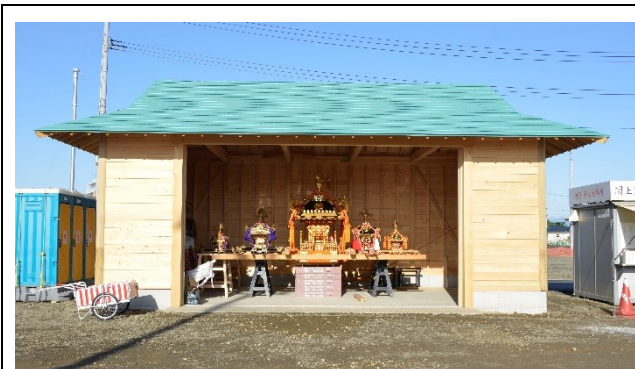


被災前

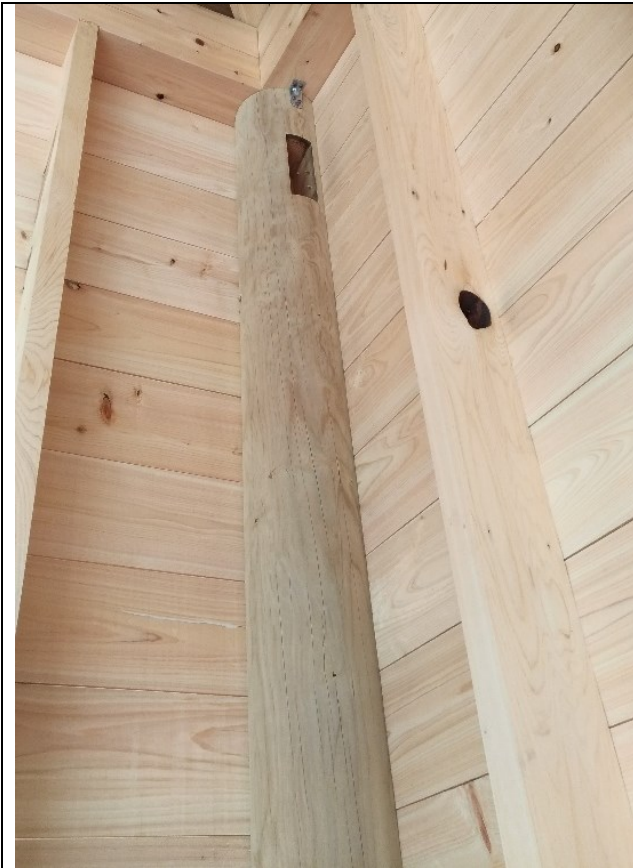


被災後

現況



正面は引き戸として左右に開きます。



柱に伊勢の神宮よりいただいた古材を使用。古材のためほぞ穴が開いておりますがそのまま残してあります。



梁の部分に伊勢の神宮よりいただいた古材を使用しております。



照明は御神輿のライトアップ兼用として設置され、タイマーにより一定時間点灯します。。